東京国際大学
付属日本語学校

2027年度4月期

学生募集要項

目次

東京国際大学付属日本語学校の概要・本校の基本理念・教育目的及び目標・本校の特徴・本校の立地 1

東京国際大学特進ブリッジプログラム（BP） 3

日本語教育課程 B（4 月コース）1 年 4

日本語教育課程 B（4 月コース）2 年 7

試験対策講座（選択科目 週 2 回） 10

短期聴講制度 11

日本での生活について 12

東京国際大学付属日本語学校の歴史 13

東京国際大学付属日本語学校の概要

学　校　名：東京国際大学付属日本語学校

設置者名称：学校法人 東京国際大学 理事長・総長 倉田信靖

設置者住所：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-23-23

学 校 住 所：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-23-23

電 話 番 号：03-3371-6121（代表）

本校の基本理念･教育目的及び目標

■本校の基本理念

公徳心を体した真の国際人の養成

■教育目的

多様な文化を尊重する共生社会の実現に資するため，学生が広く日本の文化や習慣等に対する理解を深め，人格を陶冶し，もって国際社会の平和及び発展に寄与できる人材として成長できるよう，公徳心を体した真の国際人を養成すること。

■教育目標

・日本語教育の参照枠 B2 レベル相当以上の日本語能力の獲得

・希望する進路への進学(就職)

・日本社会への適応力を養う

・日本文化を深く理解し、尊重する心を育む

本校の特徴

1.実践的な日本語教育メソッド

「聞く・読む・話す（やり取り）・話す（発表）・書く」の 5 つの言語活動をバランスよく学ぶことで、実践的かつ総合的な日本語力を養成します。また、JLPT 対策・EJU 対策・BJT 対策などの選択授業を通じて、一人ひとりの進路目標に応じた学習を行うことができます。日本語学習と試験対策を効果的に組み合わせることで、進学・就職などの目標達成を力強くサポートします。

２.一人の学生を多角的に支える徹底した日本語学習サポート体制

日本語能力別にクラスを設定し、各クラスには担任教員を配置して学生の属性を見ながら細やかな授業計画を作成しています。また、日本語科目は多様な日本語話者と接することができるよう複数の教員で指導を行う「チームティーチング」を採用。クラス担任がハブとなり同じクラスを教える教員間の緊密性を図り、多角的な目で一人の学生の成長を見守る仕組みを構築しています。

3.丁寧な進路指導

クラス担任教員及び進路指導スタッフによる進路指導体制を整え、受験校選びから志望理由書の作成を始めとする受験手続・面接練習・合格後の入学手続指導まで、各種ガイダンスや個別対応を通して、学生一人ひとりにきめ細やかな進路サポートを行っています。

4.大学の付属機関

東京国際大学の付属校として、特別推薦制度による東京国際大学進学が可能となっており、受験料免除や学費減免などの奨学金特典があります。東京国際大学の吹奏楽団定期演奏会参加や同大学の学園祭における留学生スピーチコンテストへの参加など、日本人学生との交流機会もあります。

5.日本文化を学ぶ機会を多く提供

華道、茶道、書道、着物着付けのクラブがあり、クラブ活動を通じて日本の伝統文化を学び、本校が大切にしたい公徳心を理解する機会として提供しています。教室内における日本語教育の他に、歌舞伎・能楽鑑賞、小江戸川越散策などの校外学習に全員が参加しています。また、東京国際大学の付属機関として国立博物館のキャンパスメンバーズも利用可能で芸術鑑賞の機会提供となっています。

本校の立地について

本校は東京の中心部である JR 高田馬場駅から徒歩 4 分の閑静な住宅地に立地しています。新宿まで電車で 5 分、池袋まで 3 分と交通の便が非常に良く、都内各所へ快適にアクセスできます。
高田馬場は、古くからの歴史を持ちながらも、国際色豊かな文化が根付いた街です。多くの留学生や若者が集まり、学習と交流の場として理想的な環境が整っています。

東京国際大学特進ブリッジプログラム（BP）

東京国際大学特進ブリッジプログラムは、大学付属ならではの本校だけのユニークなプログラムで、東京国際大学に入学したいけれど、現在は日本語能力が大学に入学できるレベルにまで達していないという方に用意されたプログラムです。
東京国際大学を第一志望とし、学習意欲・志望動機・問題意識が優れている学生を、本校が責任持って日本語能力を伸ばし、東京国際大学に全員合格を目指します。

■付属日本語学校で得られる特典

◎ BP 入学特待奨学金

1.出願時に EJU 日本語 270 点以上または JLPT N1 合格者は、本校入学金全額（100,000 円）を免除します。
2.出願時に EJU 日本語 240 点以上または JLPT N2 合格者は、本校入学金半額（50,000 円）を免除します。
3.出願時に EJU 日本語 220 点以上または JLPT N3 合格者は、本校入学金半額（50,000 円）を免除します。
※この金額は、後日、東京国際大学の入学手続きが完了した時点で返金されます。

◎ 学習奨励費

1.本校在学時に行われる JLPT 試験の受験料を全額支給します（最大 3 回）。
2.基礎科目（英語、数学、総合科目、物理、化学、生物）の中から 1 科目の受講料を支給します。
※学習奨励費は BP 終了時に授与します。

◎ 東京国際大学への飛び級制度

東京国際大学の 2 期入試の期日までに日本語能力が JLPT N2 以上に達した場合は、日本語学校の課程の途中であっても東京国際大学への進学が可能です。つまり、本人の努力次第で「日本語学校＋大学」の留学期間が短縮でき、授業料・生活費等の費用も節約できることとなります。

■東京国際大学へ進学する際に得られる特典

本校の学生が東京国際大学に進学すると以下の経費支援（特典）が授与されます。

◎ 授業料等減免

項　　目	商	経済・言語コミュニケーション 国際関係・人間社会
入学検定料	免除（Web 出願処理費用は徴収）	免除（Web 出願処理費用は徴収）
入　学　金	半額免除	半額免除
授　業　料	年間に亘り各学期の授業料の 30%を減免	入学時春学期の授業料を免除
施　設　費	入学時春学期の施設費を免除	入学時春学期の施設費を免除

◎ 進学奨励奨学金

東京国際大学に入学した学生の中から 4 名に、霞会（東京国際大学同窓会）奨学金 10 万円が支給されます。

日本語教育課程 B（4 月コース）1 年

■入学期・修業期間・定員

入 学 期	修業期間	出願時期
4 月	1 年	前年度 10 月下旬まで

■課程の特徴

日本語中級レベル程度の基礎力がある方に対して、日本の高等教育機関への進学或いは就職に必要な日本語能力を 1 年間で習得させることを目的とする課程です。

■入学資格

次の各号のいずれかに該当し、入学時に以下の日本語能力を有する者、且つ、心身ともに健康で学習意欲があると認められた者。

(1) 出身国において 12 年間の学校教育を修了した者。

(2) 出身国の教育制度において、高等教育機関（大学・短大・専門学校）への進学資格を有する者。

《入学時に以下の日本語能力を有するであろうと認められる者》

漢 字 圏 国 学 生：日本語教育の参照枠における A2 相当以上（JLPT N4 相当以上）の日本語レベル

非漢字圏国学生：日本語教育の参照枠における B1 相当以上（JLPT N3 相当以上）の日本語レベル＋漢字 650 字程度習得

■課程の到達目標

・日本語能力 日本語教育の参照枠における B2 相当以上（JLPT N2 相当以上）

・自分の専門分野の技術的な議論も含めて、具体的な話題でも抽象的な話題でも複雑なテクストの主要な内容を理解できる。

・お互いに緊張しないで熟達した日本語話者とやり取りができるくらい流暢かつ自然である。

■学費

日本語教育課程Ｂ（4 月コース）1 年：日本語授業時間：800 時間、選択科目授業時間：80 時間

納入方法	一括納入	分割納入	
項目 / 時期	3 月	〔初回〕3 月	〔2 回目〕8 月
入　学　金	100,000 円	100,000 円	---
授　業　料	700,000 円	350,000 円	350,000 円
施設維持費	40,000 円	20,000 円	20,000 円
教　材　費	15,000 円	15,000 円	---
各　回　計 ※選択科目含まない	855,000 円	485,000 円	370,000 円
選択科目を履修する場合↓			
＋選択科目(注 6)	67,500 円	45,000 円	22,500 円
各　回　計	922,500 円	530,000 円	392,000 円

（注1）　学費の支払いに関する詳細は、在留資格認定証明書（COE）が交付された後に、海外事務局等より個別に案内します。一度納入された学費は、原則として返金しません。やむを得ない事情で入国前に来日を取り止めた場合等の事由による入学辞退者には、入学辞退の連絡のあった月の翌月以降の授業料及び施設維持費を返還します。

（注2）　課外クラブ活動や校外イベントに参加する場合は、費用を別途徴収します。

（注3）　出願時点において以下の条件を満たし、本校卒業後に日本の大学又は大学院への進学を志す者には特典を授与します。

1. EJU日本語270点以上、又はJLPT N1合格者は、本校入学金全額（100,000円）を免除します。
2. EJU日本語240点以上、又はJLPT N2合格者は、本校入学金半額（50,000円）を免除します。

（注4）　本校卒業生、在校生の子弟等（親子、兄弟姉妹、甥姪、従兄弟、従姉妹）は、入学金全額（100,000円）を免除します。

（注5）　1月から3ヶ月間短期聴講した学生が引き続き4月に正規課程に入学した場合は、入学金の半額（50,000円）を免除します。

※ 入学金の減免額は最大100,000円となります。

（注6）　選択科目の詳細については、10ページをご参照ください。

■出願書類

申請者に関する書類
① 入学願書（本校所定）
② 履歴書（本校所定）
③ 最終学歴の卒業証明書又は卒業見込証明書の原本
④ 最終学校の成績証明書（全学年分）
⑤ パスポートコピー（所有の方のみ）
⑥ 証明写真 3 枚、もしくは顔写真の画像データ （縦4cm × 横3cm） ※3か月以内に撮影し、無修正のもの
⑦ 日本語能力試験合格証 （JLPT N5・N4は受験日から2年以内、JLPT N3以上は受験時期を問わないものとする。）
⑧ 個人情報の取得及び取り扱いに関する同意書 （本校所定）
⑨ 誓約書（本校所定）
⑩ 選考料 20,000円

経費支弁者に関する書類
① 経費支弁書（本校所定、学費支払に関する書類）
② 保証書
③ 預金残高証明書
④ 直近1年間の納税証明書もしくは収入証明書
⑤ 在職証明書（会社勤務）、営業許可書もしくは 会社の登記簿謄本（経営者）
⑥ 入学希望者との関係立証書類 （出生証明書、戸籍謄本等）
⑦ 個人情報の取得及び取り扱いに関する同意書 （本校所定）
⑧ 誓約書（本校所定）
⑨ 住民票（日本在住の場合）
⑩ 在留カードの写し（日本在住の場合）

(注 1)出願書類の全部又は一部を提出いただきます。
(注 2)出願書類は国籍及び経費支弁者の状況等により異なりますので、詳細はスタッフまでお尋ねください。
(注 3)出願書類については日本語または英語のみになります。（可能な限り日本語で記載をお願いします。）

■選考方法

1.書類、及び面接を通じて日本語能力、支弁能力、本校の学習環境への適応能力、留学動機の明確さ等を確認させていただきます。

2.日本語能力を客観的に証明する日本語能力試験の合格証をご提出いただけない場合は、本校が指定するオンライン日本語試験と面接を通じて日本語能力を確認させていただきます。

日本語教育課程 B（4 月コース）2 年

■入学期・修業期間・定員

入 学 期	修業期間	出願時期
4 月	2 年	前年度 10 月下旬まで

■課程の特徴

日本語初級レベルの方に対して、日本の高等教育機関への進学或いは就職に必要な日本語能力を 2 年間かけて基礎から確実に習得させることを目的とする課程です。

■入学資格

次の各号のいずれかに該当し、入学時に以下の日本語能力を有する者、且つ、心身ともに健康で学習意欲があると認められた者。

(1) 出身国において 12 年間の学校教育を修了した者。

(2) 出身国の教育制度において、高等教育機関（大学・短大・専門学校）への進学資格を有する者。

《入学時に以下の日本語能力を有するであろうと認められる者》

漢 字 圏 国 学 生：日本語教育の参照枠における A1 相当以上（JLPT N5 相当以上）の日本語レベル

非漢字圏国学生：日本語教育の参照枠における A1 相当以上（JLPT N5 相当以上）の日本語レベル＋漢字 100 字程度習得

■教育課程の到達目標

・日本語能力 日本語教育の参照枠における B2 相当以上（JLPT N2 相当以上）

・自分の専門分野の技術的な議論も含めて、具体的な話題でも抽象的な話題でも複雑なテクストの主要な内容を理解できる。

・お互いに緊張しないで熟達した日本語話者とやり取りができるくらい流暢かつ自然である。

■学費

日本語教育課程Ｂ （4 月コース） 2 年：日本語授業時間 1,600 時間、選択科目授業時間：120 時間

納入方法	一括納入	分割納入			
項目 / 時期	［初年度］3 月	〔初回〕3 月	〔2 回目〕8 月	〔3 回目〕翌年 2 月	〔4 回目〕翌年 8 月
入 学 金	100,000 円	100,000 円	---	---	---
授 業 料	1,400,000 円	350,000 円	350,000 円	350,000 円	350,000 円
施設維持費	80,000 円	20,000 円	20,000 円	20,000 円	20,000 円
教 材 費	20,000 円	20,000 円	---	---	---
各 回 計 ※選択科目含まない	1,600,000 円	490,000 円	370,000 円	370,000 円	370,000 円
選択科目を履修する場合↓					
＋選択科目(注 6)	90,000 円	---	22,500 円	45,000 円	22,500 円
各 回 計	1,690,000 円	490,000 円	392,500 円	415,000 円	392,500 円

（注1） 学費の支払いに関する詳細は、在留資格認定証明書（COE）が交付された後に、海外事務局等より個別に案内します。一度納入された学費は、原則として返金しません。やむを得ない事情で入国前に来日を取り止めた場合等の事由による入学辞退者には、入学辞退の連絡のあった月の翌月以降の授業料及び施設維持費を返還します。

（注2） 課外クラブ活動や校外イベントに参加する場合は、費用を別途徴収します。

（注3） 出願時点において以下の条件を満たし、本校卒業後に日本の大学又は大学院への進学を志す者には特典を授与します。

1. EJU日本語270点以上、又はJLPT N1合格者は、本校入学金全額（100,000円）を免除します。
2. EJU日本語240点以上、又はJLPT N2合格者は、本校入学金半額（50,000円）を免除します。

（注4） 本校卒業生、在校生の子弟等（親子、兄弟姉妹、甥姪､従兄弟､従姉妹）は、入学金全額（100,000円）を免除します。

（注5） 1月から3ヶ月間短期聴講した学生が引き続き4月に正規課程に入学した場合は、入学金の半額（50,000円）を免除します。

※ 入学金の減免額は最大100,000円となります。

（注6） 選択科目の詳細については、10ページをご参照ください。

■出願書類

申請者に関する書類
① 入学願書（本校所定）
② 履歴書（本校所定）
③ 最終学歴の卒業証明書又は卒業見込証明書の原本
④ 最終学校の成績証明書（全学年分）
⑤ パスポートコピー（所有の方のみ）
⑥ 証明写真 3 枚、もしくは顔写真の画像データ （縦4cm × 横3cm） ※3か月以内に撮影し、無修正のもの
⑦ 日本語能力試験合格証 （JLPT N5・N4は受験日から2年以内、JLPT N3以上は受験時期を問わないものとする。）
⑧ 個人情報の取得及び取り扱いに関する同意書 （本校所定）
⑨ 誓約書（本校所定）
⑩ 選考料 20,000円

経費支弁者に関する書類
① 経費支弁書（本校所定、学費支払に関する書類）
② 保証書
③ 預金残高証明書
④ 直近1年間の納税証明書もしくは収入証明書
⑤ 在職証明書（会社勤務）、営業許可書もしくは 会社の登記簿謄本（経営者）
⑥ 入学希望者との関係立証書類 （出生証明書、戸籍謄本等）
⑦ 個人情報の取得及び取り扱いに関する同意書 （本校所定）
⑧ 誓約書（本校所定）
⑨ 住民票（日本在住の場合）
⑩ 在留カードの写し（日本在住の場合）

(注 1)出願書類の全部又は一部を提出いただきます。
(注 2)出願書類は国籍及び経費支弁者の状況等により異なりますので、詳細はスタッフまでお尋ねください。
(注 3)出願書類については日本語または英語のみになります。（可能な限り日本語で記載をお願いします。）

■選考方法

1.書類、及び面接を通じて日本語能力、支弁能力、本校の学習環境への適応能力、留学動機の明確さ等を確認させていただきます。

2.日本語能力を客観的に証明する日本語能力試験の合格証をご提出いただけない場合は、本校が指定するオンライン日本語試験と面接を通じて日本語能力を確認させていただきます。

試験対策講座（選択科目 週 2 回）

本校では、JLPT（日本語能力試験）対策、EJU（日本留学試験）対策、BJT（ビジネス日本語能力テスト）対策を開講しています。日本語学校卒業後、日本での進学や就職を希望する学生は、将来の目標に合わせて選択科目を受講することをおすすめします。
進学や就職を有利に進めるためにも、自分の目標に合った選択科目を積極的に受講してください。

■試験対策講座

●JLPT 対策　（※JLPT：日本語能力試験）

各レベルの文法や語彙表現を理解し、演習問題を繰り返し解きながら問題形式に慣れることで、目標得点を目指します。

●EJU 対策（日本語）（対策　※EJU：日本留学試験）

「記述」は書き方を学びながら、決められたテーマについて時間内に書くこと、「聴解/聴読解、読解」は過去問題を解きながら問題形式に慣れることを通して、目標得点を目指します。

●BJT 対策　（※BJT：BJT ビジネス日本語能力テスト）

日本の就職活動事情を知り、自己分析や企業分析、履歴書の書き方など就活に必要なことを学んだり、敬語の使い方やメールの書き方などの練習を通して BJT の対策をしたり、ビジネスシーンのケーススタディーを行いながら、日本で働く準備をします。

■受講料

開講時期	試験対策講座	講座回数	週あたりの授業時間数	受講料
1 月～3 月	EJU か JLPT 対策 ※いずれか一つを選択	週 2 回	4 時間	22,500 円
4 月～9 月	(4 月～6 月)EJU か JLPT 対策 ※いずれか一つを選択 (7 月～9 月)EJU か JLPT か BJT 対策 ※いずれか一つを選択	週 2 回	4 時間	45,000 円
10 月～12 月	EJU か JLPT か BJT 対策 ※いずれか一つを選択	週 2 回	4 時間	22,500 円

※ 科目選択にあたっては、適切な時期にクラス担任から説明・相談がありますので、開講前にクラス担任とよく相談のうえ決定してください。
※ BJT 対策授業は、7 月から 12 月までの期間のみ開講します。
※ EJU 対策および BJT 対策の受講には、日本語能力 B1 レベル（JLPT N2 相当）以上が必要です。規定の能力に満たない場合は、JLPT 対策を受講していただきます。
なお、日本語能力は「聞く・読む・話す（ やり取り ）・話す（ 発表 ）・書く」の 5 技能を総合的に判断して決定します。
※ 選択科目の授業料は、各学期の学費とあわせて納入していただきます。

短期聴講制度

正規長期生クラスに編入して授業を受けてもらいますので、定員の充足状況により募集しないことがあります。希望の方はお問い合わせください。

■入学資格

(1) 以下の日本語能力があること
- ［4 月］日本語教育の参照枠における A1 相当以上（JLPT の N5 相当以上）
- ［7 月・10 月・1 月］日本語教育の参照枠における A2 相当以上（JLPT の N4 相当以上）

(2) 本校の学習環境への適応能力を有する者

■入学期・期間・定員・学費

期　間	受講料	備　　考
1 か月	125,000 円	※　開講時期は、４月、７月、１０月及び１月とします。 ※　７月または１月から受講する場合の特例 ・３か月間受講する場合の受講料：195,000 円 ・2 か月間受講する場合の受講料：150,000 円
2 か月	175,000 円	
3 か月	230,000 円	

（注1）　入学金、選考料は不要です。
（注2）　受講料は開講時に一括納入とし、分納は不可です。途中退講の場合も返金できません。
（注3）　1月から3ヶ月間の短期聴講後、4月に正規課程へ進学する場合は、入学金の半額（50,000円）を免除します。

■出願書類

(1) 入学願書（本校所定）

(2) 個人情報の取得及び取り扱いに関する同意書（本校所定）

(3) 誓約書（本校所定）

(4) パスポートの写し

(5) 証明写真 3 枚、もしくは顔写真の画像データ（縦 4cm × 横 3cm）

※3 か月以内に撮影し、無修正のもの

日本での生活について

■アルバイトをする場合（資格外活動許可）

留学生が日本でアルバイトをするためには、資格外活動許可を取得する必要があります。この許可を受けずにアルバイトを行うと、罰則の対象となり、強制退去となる可能性がありますので、必ず資格外活動許可を取得した上で、アルバイト届を本校事務局に提出してください。また、風俗営業等の店舗での勤務は認められていませんので、十分に注意してください。

●アルバイトが認められる時間は以下の通りです。

通常期間：1 週間に最大 28 時間まで

長期休業期間（夏休み・冬休みなど）：1 日 8 時間以内、かつ週 40 時間以内

※ 複数のアルバイトを行う場合は、すべてのアルバイトを合計して 28 時間以内です。

■住まいについて

本校では、学生が安心して生活できるよう、複数の提携学生寮を用意しています。提携寮は安全で快適な環境が整っています。いずれの寮も東京近郊の閑静な住宅街に位置してあり、生活環境にも優れています。また、ほとんどの寮には専任の管理人夫婦が常駐し、セキュリティ、衛生管理、栄養バランスの取れた食事など、学生の生活をサポートする体制が整っています。学生寮の詳細については、ホームページをご覧下さい。（https://www.jpschool.ac.jp/life/house）

●室料の目安は下記の通りです。

食事（朝・夕）付タイプ(1 人部屋)：8 万 5 千円 ～ 15 万 5 千円 / 1 ヶ月

食事なしタイプ(1 人部屋)：6 万 4 千円 ～ 9 万円 / 1 ヶ月

※東京には民間のアパート等も多くあります。本校ではアパートの紹介は行なっておりませんので、寮以外での生活を希望する方は、自身で探すようお願いします。

■生活費用

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の 2023 年度調査によれば、関東地域に居住する外国人留学生の 1 か月の生活費（学習・研究費を除く）は 123,000 円でした。食費、住居費が支出の大部分を占めますが、それ以外にも趣味・娯楽や雑費、交通費など 30,000 円程度は必要と考えておかなければなりません。いざというときに困らないよう、生活収支は計画的に行いましょう。

東京国際大学付属日本語学校の歴史

1987年	4月	■東京国際大学付属日本語学校開校（東京都新宿区高田馬場）
1990年	4月	■財団法人日本語教育振興協会認定校となる
1997年	4月	■法務省より在日保証人不要、1年ビザ取得校に認定される
1998年	4月	■法務省より就学ビザ取次申請校に認定される
2000年	5月	■東京都・日本語教育振興協会より定員増員認定（計310名定員）
2001年	11月	■文部科学省より「準備教育課程」指定校に指定される
2003年	1月	■日本の小学校との交流会開始
2007年	9月	■新校舎竣工
2008年	5月	■東京都・日本語教育振興協会より定員増員認定（計340名定員）
2009年	5月	■東京都・日本語教育振興協会より定員増員認定（計440名定員）
2011年	4月	■校舎移転（東京都新宿区高田馬場4-23-23）
2012年	4月	■全日制に加え半日制の併設、課程名の変更（進学課程・総合課程）
2016年	10月	■東京都より定員増員認定（計460名定員）
		■課程名の変更（日本語教育課程A、日本語教育課程B）
2017年	7月	■日本語教育課程A 7月コース開始
2021年	10月	■東京入国管理局より適正校（優良校）認定　以降、同認定を毎年受ける
2023年	10月	■東京入国管理局より適正校（クラスⅠ）認定　以降、同認定を毎年受ける
2025年	4月	■東京国際大学特進ブリッジプログラム（BP）開始

東京国際大学付属日本語学校

URL: https://www.jpschool.ac.jp/
〒169-0075
東京都新宿区高田馬場 4-23-23

2026.10.16